

令和3年度 土地活用モデル大賞 「都市みらい推進機構理事長賞」 受賞！！

●土地活用モデル大賞とは

活気に満ちた地域社会の実現・地方創生の推進を図るため、生活サービスを効率的に提供する拠点機能をコンパクト化し、地域の雇用や豊かな生活環境を創出する総合的・効果的取り組みを推進することが求められています。

土地活用モデル大賞は、こうした課題を踏まえて土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例、「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介しその普及を図るものです。

主催：一般財団法人都市みらい推進機構／後援：国土交通省

(令和3年度土地活用モデル大賞募集要領より抜粋)

●今年度の受賞結果

国土交通大臣賞

暮らしと仕事の環境を整え、まちを経営する
ON THE ROOF／呉服元町ストリートマーケット (MOMs'Bagel+SUSIE) 【佐賀県佐賀市】
株式会社ワークヴィジョンズ
オン・ザ・ルーフ株式会社
呉服元町ストリートマーケット株式会社

都市みらい推進機構理事長賞

“繋がり”“広がる” いしのまき～川湊～の再生
「リバーサイド MOTOMACHI をはじめとする旧北上川におけるかわまちづくり」【宮城県石巻市】
宮城県石巻市

旧荻田家付属町家群リノベーション事業 【岡山県津山市】
岡山県津山市

審査委員長賞

morineki (北条まちづくりプロジェクト) 【大阪府大東市】
大東公民連携まちづくり事業株式会社
大阪府大東市

としまどりの防災公園 (IKE・SUNPARK) の整備 【東京都豊島区】
東京都豊島区
独立行政法人都市再生機構
日比谷アメニス・都市計画研究所・株木建設・NTTアーバンバリューサポートコンソーシアム

●過去の県内の受賞歴

令和元年度「国土交通大臣賞」：防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」(東松島市)

平成28年度「審査委員長賞」：多賀城駅北地区第一種市街地再開発事業(多賀城市)

都市みらい推進機構理事長賞

受賞プロジェクト概要 (令和3年度 土地活用モデル大賞)

“繋がり” “広がる” いしのまき～川湊～の再生

「リバーサイド MOTOMACHI をはじめとする旧北上川におけるかわまちづくり」

宮城県石巻市／平成28年竣工

河川堤防事業と連携した、市街地再開発事業や土地区画整理事業といった面整備事業の組み合わせにより、東日本大震災からの復興と賑わいの拠点づくりを目指す取組です。震災前は「川湊・石巻」の中心地として川と隣接し無提でしたが、津波被害により新たに整備された河川堤防を、「かわ」と「まち」に隔たりを感じさせるものではなく、「かわ」と「まち」が繋がる一体的な空間として整備(『かわまちづくり』)を行いました。

再開発事業により整備された、リバーサイド MOTOMACHI は、2階部分が堤防天端と連続的に接続し、川沿いのプロムナードとの一体化による「堤防一体空間」が形成されています。(※同様に、隣接する区画整理事業地内に建設された「いしのまき元気いちば」も2階のレストランが堤防と接続) また、津波被害をふまえて、低層階を非住居、3階以上を住居として、高度利用による都市機能整備や防災減災施設の充実を図りました。

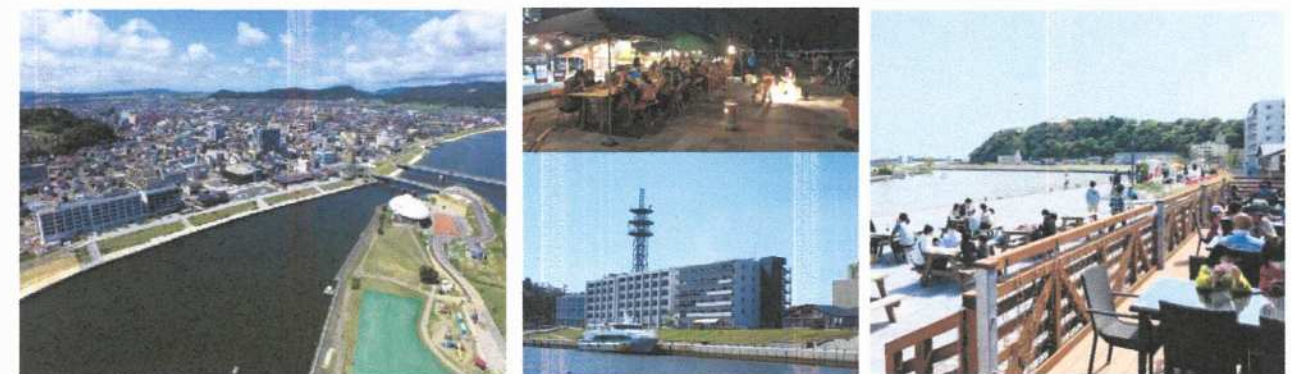
計画段階からの産学官の連携が、ソフト面での「まちづくり」に広がりを見せており、まちづくりに携わるプレイヤーたちが「かわまち」をフィールドとして活動することにより、「まちなか」に賑わいを創出しています。

事業概要

所在地	宮城県石巻市中央一丁目 など
土地面積	約4,080㎡
事業主体	中央一丁目14・15番地区市街地再開発組合・石巻市
管理運営主体	リバーサイド MOTOMACHI 管理組合・旧北上川利活用協議会
主要施設	分譲住宅(25戸)・復興公営住宅(54戸)・通所介護(デイサービス)(2F)・離島航路発着所(2F)・集会室(2F)・一時避難所(7F)
事業スキーム	第一種市街地再開発事業、補助金(復興交付金)、保留床処分金 など

取組のポイント

- 堤防整備と再開発事業、区画整理事業の組み合わせにより、適切な高度利用と土地の合理的活用を図り、被災者の早期再建や街なか居住を促進
- 街なかにおけるオープンスペース(堤防一体空間)の創出により、歩いて暮らせる街なかの実現に寄与しつつ、居心地よく滞在できる交流人口等の増加に貢献
- 「いしのまき元気いちば」と堤防一体空間の接続による協働や、エリアマネジメント組織による社会実験(かわまちオープンパーク)等、多様な主体による取組が連携



(都市みらい推進機構ホームページ 受賞プロジェクト概要より)